【事例4:中②】別紙

共通情報:きっかけ

12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

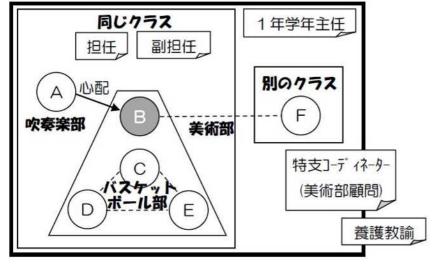
「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報1:担任

- ・小学校からの申し送りとして、Bはグループ行動が苦手で、一人でノートに絵を描いていることが多かった。会話は少ないが友達もおり、欠席・遅刻はほとんどなかった。
- ・Bは、教科によっては居残りをすることもあるが、定期考査の成績は、学年で真ん中より下くらい。
- ・Bはずっと欠席・遅刻はなかったが、10月から月曜日の遅刻が見られ、11月には欠席もあった。
- ・Bさんはもの静かで、マイペース、クラスでもあまり目立つ方ではない。
- ・クラスの女子には幾つかのグループがあり、BはC、D、Eのグループと一緒にいる。このグループはクラスの中心となってリードしている印象があり、担任に対しても何でもはっきりと主張してくる。
- ・Bは美術部で、C、D、Eはバスケットボール部に所属するグループであったが、9月の遠足でBと Cが同じ班になり、それをきっかけにBがグループに加わり、4人のグループになったようである。
- ・Eは10月頃に一度バスケットボール部を辞めたいと言ってきたが、今も辞めずに続けている。
- ・Aは小学校から現在も吹奏楽部に所属し、成績も上位。表面的には A と B の接点はないように見える。Aは真面目な性格で、クラスでは積極的に注意をするタイプである。

〈関係図〉 : 関係生徒、 : 関係教員



判断の3観点		個人判断
1	被害感	
2	行為	
3	客観性	
A	~Gの判断	

【事例4:中②】別紙

共通情報:きっかけ

12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

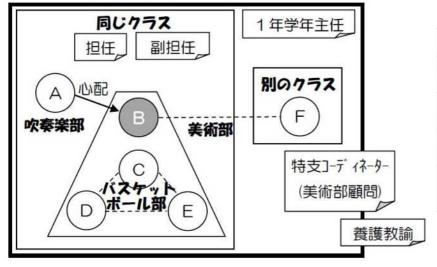
「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報2:養護教諭

- ・Aは体調不良で、保健室に来ることが増え、"クラスの雰囲気が嫌だ"と言っている。
- ・Aは、給食のときにBのグループに注意をしたことがあるが、Cから「何、いい子ぶってるの」と言われ、それ以降、Bのグループには何も言えなくなってしまった。
- ・Aは、Bが教室で居残りをしていたとき、C、D、EがBを待ちながら「トロ子って、いつも居残り してて、ホントにトロいんじゃない?」「Eがつけたトロ子って、ぴったり」「こんな問題も解けない ようじゃ、終わってるよね」「顔がイマイチで、頭もよくなかったら、私だったらつらいわ」と言っ ているのを見たという。
- ・Bはグループの友人に付き添って保健室に来ることがあった。
- ・Bが、独りで保健室の前をうろうろしている姿を何度か見かけたことがある。一度、声をかけたときには、『お腹が痛かったけど、大丈夫』と言って、すぐに戻っていってしまった。
- ・E は一時期、保健室に来ることが多くなっていた。理由を聞くと、バスケットボール部を辞めたいと のことだった。同じ部活動のCとの関わりに悩んでいたようだが、しばらくすると悩みは解消したよ うで、来室もなくなった。





判問	折の3観点	個人判断
1	被害感	
2	行為	1.0
3	客観性	
A	~Gの判断	

[事例4:中2] 別紙

共通情報:きっかけ

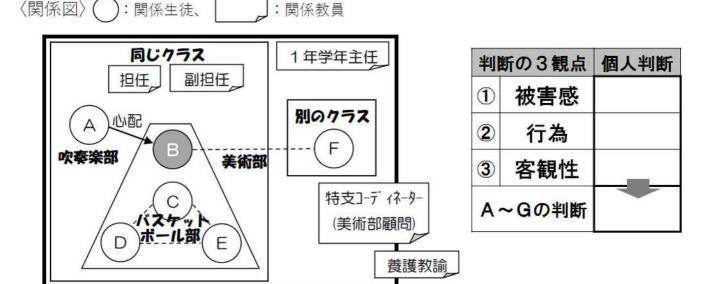
12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。|

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報3:副担任

- ・担任不在のときにホームルームに入ったり、教科指導のときにクラスの様子を見たりしている。その 他、清掃区域での関わりがある。
- ・担任の代わりに給食の時間を受けもった際、C、D、Eの3人がBの皿に食べ物を多く載せていた。 Bにそんなに食べられるのかを確認すると、Cが「Bの好物なんですよ、ねっ」と言ってBに視線を 向けた。それに対してBは苦笑いをして、そそくさと自分の席へと行ってしまった。
- ・教室移動のときに、Bが数人の子の荷物を一人で持っていることがあったので、注意をしたところ、 Cは「私たちイツメンなんで、これくらいのことはお互いにやっていることだよね」と顔を見合わせ、 その中でBもうなずいていた。このときに、この4人が同じグループなのだと知った。
- ・このグループには何を言っても、たいてい軽くあしらわれ困っていた。4人の関係性は、お互いに納得した上で成り立っているものと考えるようにしていた。
- ・体育大会の準備で、Bは応援旗の係を担当し、コツコツと制作していた。応援旗の担当として巡回しているとき、Cと一部の男子が描きかけの旗を指さして大笑いしていた。Bは、このことに気付いていないようだった。
- ・Eも応援旗の担当だったが、後半は「家の用事がある」と言って、Bに任せて帰ることが多かった。



情報カード

【事例4:中②】別紙

共通情報:きっかけ

12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

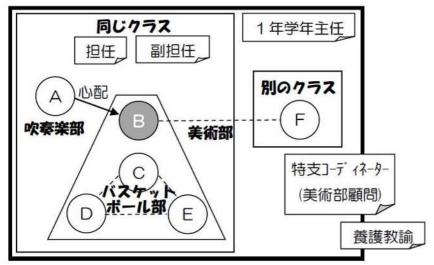
「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報4: 学年主任(数学担当)

- ・担当教科の数学で、Bは問題を解くのに時間がかかる。課題の提出は遅れがちだが、居残って取り組んでいる。
- ・数学の授業は習熟度により、BとCは同じクラス。授業中にCがBに対して何かを話しかけていると ころを何度か指摘したことがあるが、Cは「Bに教えてもらっているだけ」とすぐに居直る。Bにも 確認したが、『特に何もありません』と答えるだけだった。
- ・下校時刻の校内巡回のときに、Bが独りで居残りをしていたので友人関係について聞くと、『クラスには一緒にいてくれる友達がいる』『それなりにうまくやっている』と話した。
- ・数学のもう一方のクラスの担当からは、Aを授業中に指名したとき、DとEがコソコソと話しながら 笑っていたことがあり、注意したことがあるとの報告があった。
- ・体育の担当からは、Bは体を動かすことが苦手なため、チーム競技やグループでの活動になると、見 学を申し出ることがあったとの報告があった。

〈関係図〉():関係生徒、]:関係教員



判断の3観点		個人判断
1	被害感	
2	行為	
3	客観性	
A	~Gの判断	

情報カード

【事例4:中②】別紙

共通情報:きっかけ

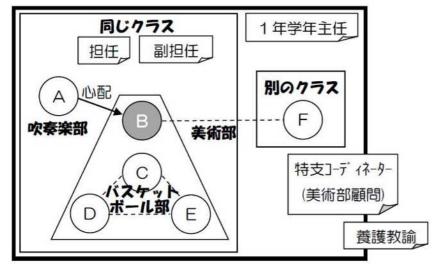
12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

個別情報5:特別支援コーディネーター(美術部顧問)

- ・他クラスのFは、Bと同じ美術部に入部したことで仲よくなった。
- ・1 学期中、BとFは一緒に早朝登校し、美術室で一緒に制作をしていた。下校も一緒にしていたようである。
- ・Fはいろんなことを話してくれる。Fの夢はイラストレーターになることで、教室では一人でイラストを描いていることが多い。級友との交友もあるが、一人でいることもあまり気にしない。
- ・FとBはLINEでやりとりしており、作品についての相談かアイドルグループの話が多いという。B はアイドルへの憧れがあり、イラストにもかわいい女の子のキャラクターを描いている。
- ・Fの話では、4月当初、Bは『同じクラスにバスケ部のかわいい子がいる』と話していたという。
- ・9月の遠足後、Bは嬉しそうに『バスケ部のCさんが一緒に帰ろうって言ってくれた』と、Fに報告してきた。FはCと一緒に帰ることを勧め、一緒に下校することはなくなった。
- ・BがCたちと関わり始めた頃、Fに対してCたちのことを嬉しそうに話していたようだが、次第に話 さなくなったので、Fは少し心配していたという。



判断の3観点		個人判断
1	被害感	
2	行為	
3	客観性	
A	~Gの判断	

情報カード

【事例4:中2】別紙

共通情報:きっかけ

12月、中学1年生のAさんの母親から担任に電話で相談があり、以下のように訴えた。

「うちの娘は、Bさんと同じ小学校で、6年生は同じクラスでした。Bさんは同じクラスの女子グループの中でいじめられているそうで、Bさんのことをとてもかわいそうに思っています。娘は、そのグループに入っているわけではないけれど、周りから見ていてかわいそうで見てられないといいます。何とか助けたいが、どうしていいか分からないので、対応してもらえないでしょうか。」

この相談を受け、Bに関わりのある教員が身近な情報を整理し、共有することにした。 あなたのもっている情報は、以下の内容である。

〈関係図〉():関係生徒、 :関係教員

